



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原田 正文

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 荒屋 英治

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	73,324	8.9	2,011	—	2,139	—	830	—
25年3月期第3四半期	67,312	△12.2	△276	—	△209	—	△37	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,265百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △225百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	7.13	—
25年3月期第3四半期	△0.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	134,264	50,695	37.8	434.95
25年3月期	130,696	49,781	38.1	427.08

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 50,695百万円 25年3月期 49,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	1.00	4.00
26年3月期	—	2.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	8.3	3,000	—	3,000	688.8	500	100.7	4.29

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	116,654,883 株	25年3月期	116,654,883 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	100,555 株	25年3月期	94,243 株
----------	-----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	116,558,948 株	25年3月期3Q	116,478,299 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策を背景とした円安・株高の傾向を受け輸出産業を中心に景気は回復傾向にあり、個人消費にも持ち直しの動きが出てきております。

紙パルプ業界におきましては、円安による輸入紙の減少や製品価格の改定はあったものの、原燃料価格の上昇や今春の消費増税の影響など取り巻く経営環境は不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは中長期成長戦略プラン「ネクストステージ50」を策定し、生産品種の構造転換、包装用紙・製袋事業の強化、発電事業への参入、コスト削減の取組み等を着実に推進中であります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	73,324 百万円	(前年同四半期比 8.9%増)
連結営業利益	2,011 百万円	(前年同四半期は 276 百万円の連結営業損失)
連結経常利益	2,139 百万円	(前年同四半期は 209 百万円の連結経常損失)
連結四半期純利益	830 百万円	(前年同四半期は 37 百万円の連結四半期純損失)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売は、発行部数の減少に歯止めが掛からず、数量・金額とも前年同四半期を下回りました。

◎ 印刷用紙

印刷情報用紙の販売につきましては、国内景気の緩やかな回復、輸入紙の減少等に伴う国内紙への需要により、チラシ・カタログ等の商業印刷向け塗工紙等を中心に、数量・金額とも前年同四半期を上回りました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、輸出の増加と販売努力の成果により、数量・金額とも前年同四半期を上回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙などの特殊紙分野では新規需要先の開拓、拡販に努めたことにより、数量・金額とも前年同四半期を上回りました。

カップ用原紙・板紙は飲料向けを中心に食品用途の拡販に努めたことにより、数量・金額とも前年同四半期を上回りました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	63,158 百万円	(前年同四半期比 8.4%増)
連結営業利益	1,018 百万円	(前年同四半期は 521 百万円の連結営業損失)

(紙加工品製造事業)

紙加工品製造事業は国内景気の緩やかな回復に伴い、需要が堅調に推移したことに加え、コスト削減による収益向上に努めた結果、増収増益となりました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	9,749 百万円	(前年同四半期比 5.1%増)
連結営業利益	249 百万円	(前年同四半期比 185.4%増)

(発電事業)

平成25年4月12日付けの「発電事業に関するお知らせ」にて発表しておりますとおり、当社は再生可能エネルギー固定買取制度を利用した発電事業を目的とするバイオマス発電設備および太陽光発電設備の設置を決定し、

太陽光発電設備については、第2四半期連結会計期間より稼働を開始しております。当該発電事業を紙・パルプ製造事業、紙加工品製造事業と並ぶ新たな事業の柱として位置づけ、第1四半期連結会計期間より「発電事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

発電事業の業績は下記のとおりであります。

連結売上高	851百万円
連結営業利益	188百万円

(その他)

運送事業、建設事業につきましては国内需要の回復に伴う製品輸送の増加、外部工事の積極的な受注に努めた結果、増収増益となりました。

これらにより、当事業の業績は下記のとおりとなりました。

連結売上高	14,649百万円	(前年同四半期比 15.2%増)
連結営業利益	463百万円	(前年同四半期は34百万円の連結営業利益)

(2)連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

現金及び預金が1,064百万円、受取手形及び売掛金が1,483百万円増加したことなどにより、流動資産は前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、52,643百万円となりました。また、有形固定資産が1,547百万円増加したことなどにより、固定資産は1.8%増加し、81,621百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、134,264百万円となりました。

(負債)

短期借入金が2,494百万円減少したものの、1年内償還予定の社債が2,000百万円、支払手形及び買掛金が1,560百万円増加したことなどにより流動負債は前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、58,797百万円となりました。また、1年内償還予定の社債への振替により社債が2,000百万円減少したものの、長期借入金が2,858百万円増加したことなどにより固定負債は3.2%増加し、24,771百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、83,569百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.8%増加し、50,695百万円となりました。これは剰余金の配当349百万円、四半期純利益830百万円などにより利益剰余金が480百万円増加したことなどによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末と比べて0.3ポイント減少し、37.8%となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月12日に発表しました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の別紙「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,698	11,762
受取手形及び売掛金	25,020	26,504
商品及び製品	6,834	6,648
仕掛品	769	803
原材料及び貯蔵品	5,672	4,819
その他	1,497	2,124
貸倒引当金	△13	△18
流動資産合計	50,479	52,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,228	50,669
減価償却累計額	△29,404	△30,142
建物及び構築物(純額)	20,824	20,527
機械装置及び運搬具	238,884	239,851
減価償却累計額	△196,937	△199,365
機械装置及び運搬具(純額)	41,947	40,486
その他	12,675	16,073
減価償却累計額	△2,584	△2,677
その他(純額)	10,091	13,396
有形固定資産合計	72,862	74,410
無形固定資産		
その他	316	298
無形固定資産合計	316	298
投資その他の資産		
投資有価証券	5,171	5,713
その他	2,048	1,385
貸倒引当金	△181	△186
投資その他の資産合計	7,038	6,912
固定資産合計	80,217	81,621
資産合計	130,696	134,264

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,859	15,420
短期借入金	34,139	31,645
1年内償還予定の社債	2,000	4,000
未払法人税等	161	108
賞与引当金	425	133
その他	6,328	7,491
流動負債合計	56,914	58,797
固定負債		
社債	4,000	2,000
長期借入金	15,399	18,258
退職給付引当金	4,204	4,099
その他	396	414
固定負債合計	24,000	24,771
負債合計	80,915	83,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,259	17,259
資本剰余金	14,651	14,651
利益剰余金	17,401	17,882
自己株式	△21	△22
株主資本合計	49,291	49,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	489	829
繰延ヘッジ損益	—	94
その他の包括利益累計額合計	489	923
少数株主持分	0	—
純資産合計	49,781	50,695
負債純資産合計	130,696	134,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	67,312	73,324
売上原価	55,266	58,818
売上総利益	12,046	14,505
販売費及び一般管理費		
販売手数料	5,078	5,144
運搬費	3,856	4,293
保管費	837	756
その他	2,550	2,300
販売費及び一般管理費合計	12,323	12,493
営業利益又は営業損失(△)	△276	2,011
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	124	125
負ののれん償却額	26	—
負ののれん発生益	35	—
為替差益	128	182
その他	170	206
営業外収益合計	486	518
営業外費用		
支払利息	348	311
その他	69	79
営業外費用合計	418	391
経常利益又は経常損失(△)	△209	2,139
特別利益		
投資有価証券売却益	393	10
固定資産売却益	—	41
特別利益合計	393	51
特別損失		
固定資産除却損	260	444
特別退職金	18	355
その他	5	80
特別損失合計	284	880
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△100	1,310
法人税、住民税及び事業税	55	130
法人税等調整額	△120	348
法人税等合計	△64	479
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△36	830
少数株主利益	1	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37	830

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△36	830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△160	339
繰延ヘッジ損益	△28	94
その他の包括利益合計	△188	434
四半期包括利益	△225	1,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△225	1,264
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	55,457	8,957	64,415	2,897	67,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,820	321	3,142	9,820	12,962
計	58,277	9,279	67,557	12,717	80,274
セグメント利益又は損失(△)	△521	87	△433	34	△399

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△433
「その他」の区分の利益	34
セグメント間取引消去	77
固定資産の調整額	35
その他の調整額	10
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△276

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	紙加工品 製造事業	発電事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	59,911	9,411	851	70,173	3,150	73,324
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,246	338	—	3,585	11,498	15,083
計	63,158	9,749	851	73,759	14,649	88,408
セグメント利益	1,018	249	188	1,457	463	1,920

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,457
「その他」の区分の利益	463
セグメント間取引消去	93
棚卸資産の調整額	△2
その他の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,011

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「P2 1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「発電事業」を新たに報告セグメントといたしました。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。